

石川ハイテク交流センターの平成26年度管理状況

施設所管課	商工労働部産業政策課
指定管理者	公益財団法人石川県産業創出支援機構 理事長 谷本 正憲
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	利用者の苦情・意見の把握・対応 ・利用者アンケートの実施（延73通） その他特記事項 ・宿泊室の無線LANの設置
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 ・ISP交流セミナー（参加者数30名） ・ISP見学ツアー（参加者数85名）（新規） 施設の情報提供、広報、広告 ・ホームページを随時更新 ・ISICO情報誌に利用案内を掲載 周辺地域、関係機関との連携・協力の推進 ・JAIST、能美市等と連携し、JAIST関係者および能美市内企業にPR
使用の許可に関する業務	使用許可、使用料の徴収、納入 ・使用許可の件数（2（2）参照） ・使用料の収入実績（2（3）参照）
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃 ・日常清掃…大会議室、会議室、宿泊室、事務室、玄関、廊下、トイレ、ホール、レストラン、洗面所 ・日曜清掃…宿泊室等 ・定期清掃…弾性床（年3回）、カーペット床（年2回）、窓ガラス（年2回）、池（年1回） ・ビル管理法に基づく諸検査 保守点検 ・空調設備、消防設備、電気工作物、昇降機 警備 ・日1名が常駐（平日17時半～翌8時半、土日祝日と年末年始は24時間体制） 大規模修繕 ・屋上防水改修工事 小規模修繕 ・受水槽リニューアル工事 ・宿泊室（シングル）暖房洗浄便座入替工事

	<ul style="list-style-type: none"> ・給水加圧ポンプまわり配管修理 ・冷温水発生装置3号機修理
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防計画書による避難、通報訓練を実施(H26.9.24)し、緊急時の対応について確認した 個人情報の管理状況 <ul style="list-style-type: none"> ・「個人情報の取扱いに係る特記事項」に基づき適切に管理

2 施設の利用状況

(1) 利用指標

指標	H25年度 (参考)	H26年度	前年度比	増減理由
宿泊施設利用者数(人)	1,484人	1,390人	93%	
宿泊施設稼働率(%)	45.1%	45.8%	0.7ポイント増	
会議室利用件数(件)	981件	1,131件	115%	企業訪問やセミナー等を通じたPR活動の強化による企業や任意団体の利用増
会議室稼働率(%)	31.7%	36.7%	5.0ポイント増	

(2) 使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
宿泊室	1,390人	無し	
会議室	1,131件	無し	

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
会議室	6,269,490円	0円	
宿泊室	6,000,370円	1,656,890円	※下記参照
テニスコート	22,660円	0円	
合計	12,292,520円	1,656,890円	

※当施設に宿泊する者で、減免の措置を行うことにより、施設の設置目的である「産学官交流等の推進を通じ、高度な科学技術の振興を図る」ことに資する特定の者。

対象者 イ、先端大を訪問する者で、教育・研究を支援する者。

ロ、いしかわサイエンスパーク進出企業・研究所等で、教育・研究を支援する者。

ハ、石川ハイテク交流センターにおいて実施される高度な科学技術の振興に資することを目的として来訪する者。

ニ、その他、石川県における高度な科学技術の振興に資する目的で利用する者。

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	33,102	人件費	3,831
利用料収入	12,293	光熱水費	5,171
共益費収入	941	修繕費	4,143
雑収入	84	委託費	23,599
		賃借料	1,274
		その他	8,402
合計	46,420	合計	46,420
収支差額	0		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

① 利用者の意見等

ア 利用者アンケート結果（平成26年4月～実施 有効回答数73件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	78.0%	20.3%	1.7%	0.0%
施設の維持管理	89.2%	9.8%	1.0%	0.0%

イ 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成26年5月	宿泊室の便座を暖房便座に替えて欲しい	利用頻度の多いシングル4室から暖房洗浄便座に入れ替えた（次年度はツイン）
平成26年9月	布団や枕の臭いが気になる	寝具リース業者に布団・枕を入れ替えてもらい、マットレスの消臭も実施

② 事故、故障等

年月	内容	対応
平成26年8月	冷温水発生装置3号機修理	委託業者に修理を依頼
平成26年9月	加圧給水ポンプが故障し、館内の給水（トイレ含む）が止まる	専門業者に修理を依頼

③ その他報告事項など

特になし

(7) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none">・日々の事業展開のなかで、宿泊者、施設利用者に対する電話での対応、対面時の接遇等に心がけ、サービスの向上に努めている。・暖房便座の設置や寝具の消臭など、利用者からの要望に対し適切に対応している。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none">・施設の維持管理を適切に運営し、専門的知識等を必要とする部門は外部専門業者に委託し、迅速・適切な管理を実施している。・施設内は常に清潔に保たれており、適切な管理がなされている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none">・非常時の連絡体制や消防計画が定められ、安全対策が適切である。・適切な職員の配置がなされている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none">・施設の設置目的にあった管理運営がなされており、今後も施設利用者の利便性やサービスの向上を図り、さらなる利用促進に取り組むことを期待する。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

(8) 助言・指摘事項

特になし